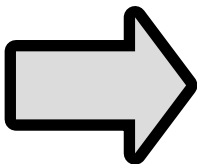
このたびはコレガ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は無線LANアダプタ、無線LAN用ソフトウェアに関する「こんなときはどうしたらいいの？」という疑問を解決するための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただけるように、大切に保管してください。

まずは開いて、
解決のヒントをさがしてください。

Y613-90018-01 Rev.C

本書の読み方

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります。

●記号について

	操作中に気をつけていただきたい内容です。必ずお読みください。		補足事項や参考となる情報を説明しています。

●表記について

「　」－「　」－「　」	「　」で囲まれた項目を順番に選択することを示します。
[　]	[　]で囲んである文字は、画面上のボタンを表します。 例：OK → [OK]

●正式名称について

本書で使用しているソフトウェア名の正式名称は以下のとおりです。

〈Windows〉

Windows .... Microsoft® Windows® operating system

Windows Vista .... Microsoft® Windows Vista™ Home Basic、
Microsoft® Windows Vista™ Home Premium、
Microsoft® Windows Vista™ Business および
Microsoft® Windows Vista™ Ultimate

Windows XP .... Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system

Windows 2000 .... Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system

●イラスト、画面について

本文中に記載のイラストや画面は、実際と多少異なることがあります。

目　次

PART 1 トラブルシューティング

このPARTでは、お客様からトラブルのときによくお問い合わせのある質問を記載しています。回答が載っていない場合はP.15をご覧いただき、コレガサポートセンタまでお問い合わせください。

付属のソフトウェアのトラブル

内蔵無線LANが搭載されているパソコンにドライバをインストールした

お使いのパソコンに内蔵無線LANが搭載されている場合は、「無線クライアントユーティリティ」のインストールをする必要はありません。「無線クライアントユーティリティ詳細設定ガイド」をご覧になり、ドライバの削除（アンインストール）をしてください。「無線クライアントユーティリティ詳細設定ガイド」の入手方法は、「もっと詳しい取扱説明書はないの？」（P.13）をご覧ください。

ドライバをインストールしている途中でキャンセルしてしまった

●パソコンを再起動し、もう一度はじめからやり直してください

ドライバをインストールしている途中でキャンセルをしてしまうと、ドライバが不完全な状態になり、無線LANアダプタを使用することができません。キャンセルをしてしまった場合はパソコンを再起動し、もう一度はじめからやり直してください。それでもインストールが完了できない場合は、コレガサポートセンタまでお問い合わせください。

トラブルシューティング

よくあるご質問

無線LANアダプタを取り付けたらパソコンが動作しなくなった

インストール画面で無線LANアダプタをパソコンに取り付けるよう画面が表示されます。インストールはお使いの環境によって処理に時間がかかる場合がありますので、そのまましばらくお待ちください。5分程度待っても画面が切り替わらない場合は、パソコンの電源を切り、無線LANアダプタをパソコンから取り外し、インストールをはじめからやり直してください。

パソコンに無線LANアダプタを取り付けたままWindowsをリカバリした

●「不明なデバイス」を削除してください

無線LANアダプタを取り付けたままリカバリをしてしまうと、無線LANアダプタの情報がパソコンに残ってしまいます。次の手順でドライバを削除し、一度無線LANアダプタを取り外してから、インストールをはじめからやり直してください。

〈Windows Vistaの場合〉

1　無線LANアダプタをパソコンに取り付け、[スタート] をクリックします。

2　「コンピュータ」を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

3　画面左側から「デバイスマネージャ」をクリックします。

4　「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので、[続行] をクリックします。

5　「不明なデバイス」をダブルクリックします。

6　「不明なデバイス」の下に表示された「デバイス名」を右クリックし、「削除」をクリックします。

注意 **「デバイス名」はお使いの環境によって表示される名称が異なります。**

7　無線 LAN アダプタをパソコンから取り外します。

〈Windows XP の場合〉

1　無線LANアダプタをパソコンに取り付け、「スタート」－「コントロールパネル」の順に選択し、「パフォーマンスとメンテナンス」－「システム」の順にダブルクリックします。

2　「ハードウェア」タブを選択し、[デバイス マネージャ] をクリックします。

3　「不明なデバイス」をダブルクリックします。

4　「不明なデバイス」の下に表示された「デバイス名」を右クリックし、「削除」を選択します。

注意 **「デバイス名」はお使いの環境によって表示される名称が異なります。**

5　無線 LAN アダプタをパソコンから取り外します。

〈Windows 2000 の場合〉

1　無線LANアダプタをパソコンに取り付け、「スタート」－「設定」－「コントロールパネル」の順に選択し、「システム」をダブルクリックします。

2　「ハードウェア」タブを選択し、[デバイス マネージャ] をクリックします。

3　「不明なデバイス」をダブルクリックします。

4　「不明なデバイス」の下に表示された「デバイス名」を右クリックし、「削除」を選択します。

注意 **「デバイス名」はお使いの環境によって表示される名称が異なります。**

5　無線LANアダプタをパソコンから取り外します。

! Windows VistaでWPSを使って接続できない（CG-WLCB54GSX、CG-WLUSB2GSのみ）

●ワイヤレスネットワーク接続のプロパティを確認してください

お使いのパソコンによっては、WPS接続に影響を与えるドライバがインストールされています。そのため、次の手順に従って、いったん不要なドライバを使用しないように設定します。

1　無線LANアダプタをパソコンに取り付け、[スタート] －「ネットワーク」をクリックします。

2　「ネットワークと共有センター」をクリックします。

3　「ネットワーク接続の管理」をクリックします。

4　「ワイヤレスネットワーク接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

「ワイヤレスネットワーク接続」が複数ある場合は、お使いの無線LANアダプタが表示されているものを選択します。

5 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されますので、[続行] をクリックします。

6 「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」画面が表示されます。次の項目以外のチェックを外して、[OK] をクリックします。

チェックを残す項目

・Microsoft ネットワーク用クライアント
・Jumpstart Wireless Filter Driver
・インターネットプロトコルバージョン４（TCP/IPv4）

7 「無線クライアントユーティリティ詳細設定ガイド」の手順に従って WPS 接続します。

8 接続できたら、手順6の画面を再度表示させ、チェックを外した項目にチェックを付けて元に戻し、[OK] をクリックします。

9 開いている画面をすべて閉じます。

セキュリティのトラブル

セキュリティの設定をしたら通信できなくなった

●接続する無線機器と同じ設定をしていますか？

セキュリティには無線グループのSSID (ESSID、ネットワーク名)、通信を暗号化する WEP、WPA、WPA2 があり、通信するすべての機器に同じセキュリティが設定されていなければ通信することはできません。お使いの無線機器の取扱説明書をご覧いただき、同じセキュリティが設定されていることをご確認ください。

PART 2

よくあるご質問

このPARTでは、お客様からのよくあるご質問をQ&A形式で記載しています。回答が記載されていない場合はP.15をご覧いただき、コレガサポートセンタまでお問い合わせください。

Q 無線 LAN アダプタの取り外し方法は？

A お使いの環境にあわせて、無線LANアダプタを取り外してください。

無線 LAN アダプタをお使いのパソコンから取り外す場合は、次の手順で行ってください。

● Windows Vista の場合

1 パソコンの画面右下の を右クリックし、「終了」を選択します。

設定画面の をクリックした状態では、無線クライアントユーティリティは終了していません。

2 パソコンの画面右下の をクリックし、「CG-xxxxxxx を安全に取り外します」をクリックします。

3 安全に取り外せる旨のメッセージが表示されたら、 をクリックします。

4 無線 LAN アダプタをパソコンから取り外します。

● Windows XP/2000 の場合

1　パソコンの画面右下の を右クリックし、「終了」を選択します。

設定画面の をクリックした状態では、無線クライアントユーティリティは終了していません。

2　パソコンの画面右下の をクリックし、「CG-xxxxxxx を安全に取り外します」（お使いのOSにより、中止や停止という意味の内容になります）をクリックします。

3　安全に取り外せる旨のメッセージが表示されたら、 または［OK］をクリックします。

4　無線 LAN アダプタをパソコンから取り外します。

Q　ソフトウェアの削除方法（アンインストール）は？

A　「無線クライアントユーティリティ詳細設定ガイド」をご覧ください。

ソフトウェアを削除する方法は、ユーティリティディスクに収録の「無線クライアントユーティリティ詳細設定ガイド」をご覧ください。

Q もっと詳しい取扱説明書はないの？

A はい。ご用意しております。

「無線クライアントユーティリティ」の詳細な機能や使用方法については、次の手順で「無線クライアントユーティリティ詳細設定ガイド」をダウンロードしてご覧ください。

「無線クライアントユーティリティ詳細設定ガイド」をご覧いただくには、お使いのパソコンにAdobe Readerがインストールされている必要があります。Adobe Readerがインストールされていない場合は、Adobeのサイトからダウンロードしてインストールしてください（Adobe Readerは無料でダウンロードできます）。

●コレガのホームページからダウンロードする

1. Internet Explorerを起動し、アドレス欄に「http://corega.jp/」（「 」は不要です）と入力してEnterキーを押します。
2. 「製品情報」から「無線LAN」－「無線LANクライアント」の順に選択します。
3. お使いの無線LANアダプタを選択し、「ダウンロード」をクリックします。
4. 「無線クライアントユーティリティ詳細設定ガイド」を右クリックし、「対象をファイルに保存」を選択します。
5. ダウンロード完了後、保存した「無線クライアントユーティリティ詳細設定ガイド」をダブルクリックしてご覧ください。

・「無線クライアントユーティリティ詳細設定ガイド」をダウンロードするには、インターネットに接続する必要がありますので、インターネットへの接続に問題がないか、ご確認ください。

・予告なくコレガホームページのコンテンツを変更することがあります。あらかじめご了承ください。

トラブルシューティング

●ユーティリティディスクから見る

1 付属のユーティリティディスクをパソコンのCD-ROMドライブに入れ、画面が表示されたら［オプション］をクリックします。

2 ［マニュアルを読む～詳細 PDF マニュアル］をクリックします。

3 「無線クライアントユーティリティ詳細設定ガイド」が表示されます。

お使いの環境によっては、Web ブラウザの中に PDF ファイルが表示される場合があります。

よくあるご質問

PART 3 トラブルや疑問が解決しないときは…

このPARTでは、本書で問題が解決できない場合の対処方法を記載しています。

取扱説明書やコレガのホームページを見る

「無線クライアントユーティリティ詳細設定ガイド」は、本書や付属の「らくらく導入ガイド」には記載されていない、詳細な使用方法が記載されています。本書の「もっと詳しい取扱説明書はないの？」(P.13) をご覧いただき、ダウンロードしてご覧ください。また、本書に記載された手順以外の方法をコレガホームページでお知らせしていることもあります。インターネットに接続できる場合は、次のページもあわせてご覧ください。

●コレガホームページ
http://corega.jp/

●「よくある問い合わせ」
http://corega.jp/faq/

お問い合わせ窓口に問い合わせをする

弊社へのお問い合わせは、メール、FAX、電話のいずれかを利用してお問い合わせください。

- 本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、日本語版のOSのみ動作を保証しています。そのため、日本語版OS以外のお問い合わせはお受けできませんのでご了承ください。
- サポートセンタへのお問い合わせは日本語に限らせていただきます。
  This product is supported by Japanese only.
- 電話が混み合っている場合は、MailサポートおよびFAXサポートをご利用ください。

■メールでの問い合わせ

メールでのお問い合わせをご利用される場合は、あらかじめコレガのユーザズサイト「corePark」にてユーザ登録が必要となりますので、次のURLからご登録ください。

●corePark

http://corega.jp/support/inquiry/mailfaq.htm

受付は24時間行っております。また、質問の回答は弊社営業日に随時メールにて行っております。

■ FAXでのお問い合わせ

FAX番号：045-476-6294
受付時間：24時間

FAXでのお問い合わせをご利用される場合は、コレガホームページより「お問い合わせ用紙」をダウンロードしてプリントアウトしてください。「お問い合わせ用紙」は次の URL からダウンロードできます。

●「お問い合わせ用紙」のダウンロード

http://corega.jp/support/inquiry/support_2.pdf

「お問い合わせ用紙」をプリントアウトするには、お使いのパソコンにAdobe Readerがインストールされている必要があります。Adobe Reader がインストールされていない場合は、Adobeのサイトからダウンロードしてインストールしてください（Adobe Reader は無料でダウンロードできます）。

「お問い合わせ用紙」をプリントアウトしたら、次の必要事項を記入してFAX してください。

・商品名
・シリアル番号（S/N）
・リビジョンコード（Rev.）
・お名前とフリガナ
・電話番号
・FAX 番号
・購入店
・購入日付
・お使いのパソコンの機種
・OS
・接続構成
・お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）

・「接続構成」に記入する内容は「モデムの製品名」、「プロバイダ名」、「回線卸業者（フレッツ、アッカなど）」、「IP電話の使用の有無」、「有線・無線LANアダプタの商品名」、「無線の場合、無線ルータまたは無線アクセスポイントから無線LANアダプタまでの距離」など、できる限り詳しく記入いただきますようお願いいたします。記入がない場合は的確な回答が難しくなりますので、お手数ではございますが、できるかぎり詳しくお知らせください。
・トラブルの内容が「マニュアルどおりに設定しても設定できない」という場合は、マニュアルのタイトルと設定できたページ範囲をお知らせください。

■電話でのお問い合わせ

電話でのお問い合わせには、おかけ間違いのないよう番号をお確めのうえ、お問い合わせください。

●コレガサポートセンタ

電話番号：045-476-6268
受付時間：10：00～12：00、13：00～18：00
（祝・祭日を除く月～金　※弊社指定休業日は除く）

製品を修理するには

故障と思われる現象が生じた場合は、コレガホームページよりダウンロードした「修理依頼用紙」をプリントアウトのうえ、必要事項をご記入ください。「修理依頼用紙」は次のURLからダウンロードできます。

●「修理依頼用紙」のダウンロード

http://corega.jp/support/inquiry/support_3.pdf

「修理依頼用紙」をプリントアウトするには、お使いのパソコンにAdobe Readerがインストールされている必要があります。Adobe Readerがインストールされていない場合は、Adobeのサイトからダウンロードしてインストールしてください（Adobe Readerは無料でダウンロードできます）。

「修理依頼用紙」へご記入いただきましたら、次を記入したものと一緒にご購入された販売店へお持ちください。

- ・記入済みの「修理依頼用紙」
- ・製品保証書
- ・製品の購入日が証明できるもの（レシートなど可）
- ・製品本体（ACアダプタなどの付属品一式を含む）

また、修理をご依頼する際は次の点にご注意ください。

・弊社へのお持込による修理は受け付けておりません。
・修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
・保証書に販売店の捺印がない場合は、保証期間内であっても有償修理となる場合があります。
・製品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
・修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

おことわり

- 本書は、株式会社コレガが作成したもので、すべての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- 改良のため商品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。